

平成 25 年度 情報通信学会 関西大会 開催要項

「ビッグデータ時代における ICT 成長戦略 —関西復権を目指して—

開催趣旨

1)

総務省の情報通信白書によると、小売業や製造業、交通分野などで年間約7兆7千億円の経済効果をもたらすという「ビッグデータ」。インターネットからはじまり、「マルチメディア」と呼ばれる音声や画像を含む大量のデータを高速で処理できる技術、ネットワークの構築、そして著作権法の法改正の運用面の緩和により、ひとつひとつのデータを解析することによって、その時に求められている知見を得るための素材となったのです。そして今、あらゆる分野で「ビッグデータ時代」が訪れようとしています。

2)

世界的にも進んでいる「ビッグデータ時代」。日本はこの動きに対応できているでしょうか。産業構造や個人情報の壁によりデータを保有しながら活用できない、あるいは活用が必要な分野に十分なデータが無い、人材育成が遅れているという指摘もあります。このような壁をどのように克服すべきか、ならびにそれを関西復権の起爆剤とするためのICT成長の方向性について産官学の専門家のみなさまと議論を進めていきたいと思ひます。

タイトル:	ビッグデータ時代における ICT 成長戦略 —関西復権を目指して—
日時:	9月27日(金) 13:00~17:00
会場:	大阪大学中之島センター 10階 佐治敬三メモリアルホール 〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53 TEL: 06-6444-2100 (代) http://www.onc.osaka-u.ac.jp/
主催:	(公財)情報通信学会 URL http://www.jotsugakkai.or.jp/index.html
参加費:	無 料
申込方法:	FAXまたはE-mail: sec@info-works.jp にてお名前、所属、連絡先を明記の上 関西センターにお申し込みください。参加証は発行いたしません。定員になり次第申込者にその旨を通知いたします。*懇親会への参加の有無をご記載下さい。
基調講演: (13:20~14:30)	講演者: 桜井 俊 総務省 総務審議官
パネルディスカッション: (14:30~16:35)	栄藤 稔 NTTドコモ執行役員 研究開発推進部長 北野 義幸 大阪府商工労働部 特区推進監 五内川 拓史 株式会社インフォコーパス 主席研究員 鳥海 不二夫 東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻 准教授 渡辺 克也 総務省 大臣官房審議官(情報流通行政局担当) (※五十音順) コーディネーター 岡野直樹 大阪大学産学連携本部 教授
懇親会	会場: 9F 交流サロン 参加費: 4,000円(当日お支払いください)

F A X 送 信 票

情報通信学会 関西センター 宛 F A X : 075-353-7724

平成 2 5 年 度 公 益 財 団 法 人 情 報 通 信 学 会 関西大会 参加申込書

日時：平成 2 5 年 9 月 2 7 日 (金) 1 3 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

場所：大阪大学中之島センター 10 階 佐治敬三メモリアルホール

団体・会社名		
所属・役職		
氏名		
連絡先 (どちらかに○をつけてください) 自宅 勤務先	住所 〒	
	TEL	FAX
	E-mail	
<input type="checkbox"/> 正会員 <input type="checkbox"/> 学生会員 <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 一般		
懇親会 参加費：4,000円(予定)	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	
今後の研究会・関連イベント等のご案内方法について <input type="checkbox"/> メール(メーリングリスト) <input type="checkbox"/> 不要		